



Complete Investigations

戦略立案から実行まで企業の調査やコンプライアンスの課題をサポートします

- ◀ 複雑で要求の厳しいグローバル企業のコンプライアンスや調査の課題を解決する信頼できる専門家
- ◀ 専門的なテクノロジーを活用して、リスクの存在を効率的かつ正確に事前調査
- ◀ 実績ある効率的なワークフローによって、コスト効果に優れた調査を実現
- ◀ クラス最高の堅牢な情報ガバナンス戦略の開発、実装によるコンプライアンスプログラムの強化

Complete Investigations
に関する数字

300 以上

対応したコンプライアンス、
調査、デューデリジェンス数

70 以上

11力国の70力所以上に
Consilioのプレゼンス

5,400 以上

世界の従業員数



DISCOVER THE
Consilio Complete
EXPERIENCE

Complete Data

Complete Connector

Complete Review

Complete Intelligence

Complete Media

Complete Enterprise

Complete Security

Complete Flex

詳細はこちら:

jp.consilio.com/complete

あらゆる規模の案件と機密性の高いビジネス上の問題、厳格なスケジュールなどが重なり、お客様は調査やコンプライアンス問題に対応する際に沢山の課題を抱えることになります。Consilio Complete Investigationsは高度なデータ分析テクノロジー、実績あるワークフロー、専門家の支援を提供する事で適切なコンプライアンスや調査戦略を策定します。これらの戦略は法規へのコンプライアンスを強化し、ダウンストリームの電子情報開示とストレージのコストを削減し、機密データやそのセキュリティを保護し、生産性とコラボレーションを実現します。

Complete Investigationsの違い

- ・ 世界中のあらゆる規模やタイプの問題に関する実績ある調査、コンプライアンス、デューデリジェンスの専門知識を提供します。
- ・ 包括的アプローチによって、時間をかけて調査やコンプライアンスの具体的な課題を理解、評価し、戦略についてアドバイスします。
- ・ 素早い洞察を調査の重要な初動時期に提供し、最良の戦略を策定するお手伝いをします。
- ・ 実績ある最新のテクニックやツールを活用し、構造データや非構造データを分析して、意味のある洞察を迅速に提供します。
- ・ 詳細分析ライブラリは、実績ある構築済みの分類法を使用し、時間をかけて洗練されています。お客様固有の組織ニーズに合わせてカスタマイズ可能な、非コンプライアンスに関する様々な問題を特定します。
- ・ 多言語のグローバルなサポートは、特定のデータプライバシー、セキュリティ規制に準拠しながら、あらゆる言語に対応できるテクノロジーとワークフローを用意しています。

実績ある調査、コンプライアンス、デューディリジェンス分野の専門知識



あらゆるタイプのコンプライアンスそしてデューディリジェンスの問題は、調査が必要な緊急の状況を生み出す可能性が有ります。弊社はあらゆるタイプの問題について、社内の法律部門や法律事務所と緊密に連携します。リスクやコンプライアンス違反を迅速に特定し、プロジェクト後半のコストを削減し、規制上の課題を軽減する方法について、豊富な専門知識を提供します。

コンプライアンス

- FCPA
- 英国贈収賄法
- スターク法
- FERPA
- EEOC
- 和解条件
- 事前通告なしの立入調査
- 反トラスト

調査

- セクシュアルハラスメント
- 実地監査
- 税金詐欺
- 保険金詐欺
- 内部詐欺、取引
- 内部告発者の申し立て
- 不法行為責任
- 営業秘密の窃盗
- タイトルIX、偏見と差別

デューディリジェンス

- M&A買収リスク
- ハート・スコット・ロディノ法
- TFEU（第101、102条）
- 国境を越えた取引
- 退職者プロトコル
- 敵対的な職場
- 企業倫理
- 競争監査



リーガルコンサルティング、サービスにおけるグローバルリーダー

jp.consilio.com

調査やコンプライアンス向けの専用ツールとワークフロー

包括的なアプローチにより、コンプライアンスに効果的に対応するためのツール、専門知識、プロセスを使ったエンドツーエンドのソリューションを提供します。

RISKCOVERY[®] by Consilio

(Dropbox[®]、O365[™]、SharePoint[®]など) 一般的なデータソースに接続し、収集されたデータセットを取り込むAI駆動の分析プラットフォーム。調査担当者は、リスクを特定し、関心を寄せるトピックを増減できます。

- ・ 収集作業に優先順位を付け、問題の初期段階で最も重要な証拠を評価する
- ・ 法的証拠保全戦略を見直し、適切な発行を行う
- ・ あらゆる言語で不正行為や焦点となる問題を特定する
- ・ 適切な削除のメカニズムを提供する
- ・ 関連性を確認するためのデータサブセットを監査する
- ・ 難読化が試みられている場合でも、関連する問題について調査を拡大または縮小する
- ・ 特別な取り扱い/フォレンジクスの方法を必要とする対象を特定する
- ・ 組織のデータマップを検証、拡張する

sightline[®] by Consilio

様々な機能を備えたエンドツーエンドの電子情報開示プラットフォーム。調査ツール、リニアレビュー機能、分析機能を1つのプラットフォームで提供します。データは、お客様またはConsilioのプロジェクト管理者が、ドラッグアンドドロップしてアップロード、処理できます。

CompleteChat

(WhatsAppやiOSメッセージなど) 人気のモバイルアプリなど、モバイルデバイスから収集したデータをインポートし、多様な通信を効率的に確認できます。これがRelativity[™]またはRiskcoveryでのナビゲートしやすいユーザーインターフェースで提供されます。



Complete Investigations 事例研究

Riskcoveryが法務省の民事調査請求への迅速な対応をサポート

米国を拠点とする医療機関が、司法省の民事調査請求(CID)の対象となりました。見返りとして推薦がほしいラボから、無料の検査材料を受け取ったという申し立てがあり、これはスターク法に違反する可能性がありました。退職した従業員による関与を疑ったお客様から、Riskcoveryによる分析のため、その従業員のEメールとノートPCのデータがConsilioに提供されました。元のCIDのテキストと他の概念サンプルを活用して、弊社の専門家は、興味深い内容をRiskcoveryが記述するように分析するプログラムを作成しました。

Riskcoveryは、カスタム分類のそれと概念的に類似した文書や電子メールを特定し、優先順位を付けた結果、退職するまでの3か月の間に個人のEメールアカウントに3,000通の電子メールが送信されていた事たたことが分かりました。Riskcoveryアルゴリズムによると2番目に関連性の高い文書は、問題のラボへの電子メールでした。そこでは無料で提供された試験材料と引き換えに、すべての分析結果を送付するという明示的な合意が詳しく述べられていました。他の電子メールには、他のラボや製薬会社との合意が含まれ、一部の電子メールには患者情報が含まれていました。これはHIPAA規則に違反しています。

お客様と弁護士は、Riskcoveryが特定したすべてのESIとカストディアンのさらなる調査を正当なものとし、法務省への対応の進展をサポートできました。

詳細はこちら

jp.consilio.com/investigationsをご参照いただぐか、info@consilio.comまで電子メールでお問い合わせください

RelativityはKCura LLCおよびRelativity ODA LLCの登録商標です

Copyright © 2022 Consilio LLC. ALL RIGHTS RESERVED.

PM.FS0083.JP.20220531

「どこからどう始めるべきか、分かりませんでした。Consilioのチームが来て、方向性を定め成功へと導いてくれました。」

VP Compliance社
Fortune 200企業